

工業用水道事業 収益的収支

収益は、給水収益が令和3年1月に実施した料金値下げ及び令和3年10月に実施した基本使用水量（契約水量）の減量の影響などにより前年度より6億円減少した一方、特別利益16億円を計上しました。特別利益の主なものは、基本使用水量（契約水量）の減量に伴う減量廃止負担金です。

費用は、ほぼ前年度並みとなりました。

これらの結果、単年度利益は前年度より8億円増加し、26億円となりました。

（単位：百万円、%） 税抜

	R02 ①	R03 ②	増減 (②－①)	増減率 (②/①)
収益	7,557	8,419	862	111.4
給水収益	6,546	5,964	△ 582	91.1
長期前受金戻入	558	560	2	100.4
その他収入	313	286	△ 27	91.4
特別利益	140	1,609	1,469	1,149.3
費用	5,708	5,771	63	101.1
維持管理費	3,100	3,046	△ 54	98.3
減価償却費等	2,350	2,461	111	104.7
支払利息等	258	253	△ 5	98.1
特別損失	－	11	皆増	皆増
単年度損益	1,849	2,648	799	143.2

工業用水道事業 資本的収支・貸借対照表・企業債残高

大庭浄水場における施設改良工事やバイパス配水管の布設工事など60億円を執行しました。

資本的収支

(百万円、税込)

収入 2,880百万円 (前年度比△33.1%)



国庫補助金等 133

その他収入 295

支出 7,202百万円 (前年度比△11.6%)



企業債償還金 1,154

その他支出 0

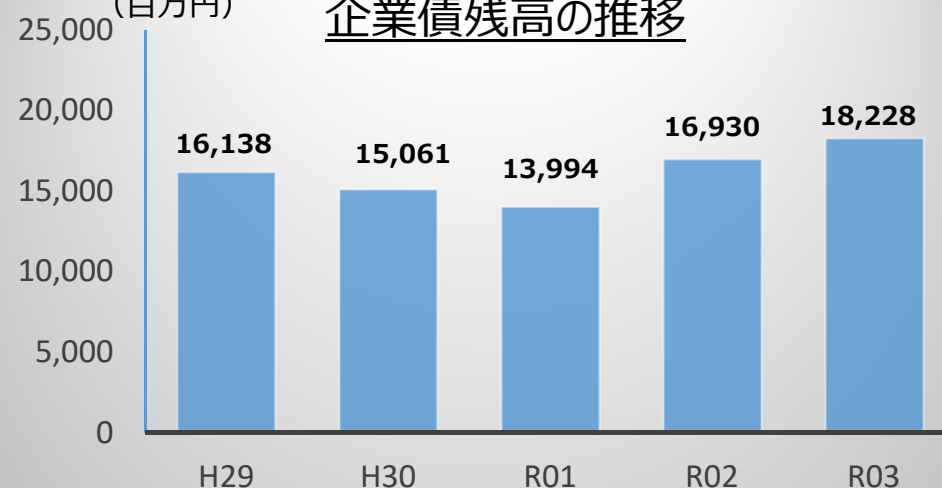
貸借対照表

(百万円)

固定資産	61,751	固定負債	19,754
流動資産	27,737	流動負債	7,122
		繰延収益	10,124
		資本	52,488

企業債残高の推移

(百万円)



* 収支の差額については、積立金等で補てん